

アクセントウォール

ラコア

施工説明書

必ずお読みください

NANKAI PLYWOOD 南海プライウッド株式会社

本社 〒760-0067 香川県高松市松福町1-15-10

首都圏営業グループ	首都圏 第1・2チーム	TEL(087)825-3621	FAX(087)825-3645
東日本営業グループ	北海道・東北営業チーム	TEL(087)825-3632	FAX(087)825-3695
	関東甲信越営業チーム	TEL(087)806-3660	FAX(087)825-3645
	中部営業チーム	TEL(087)825-3622	FAX(087)825-3646
西日本営業グループ	近畿営業チーム	TEL(087)825-3623	FAX(087)825-3647
	中四国営業チーム	TEL(087)825-3624	FAX(087)825-3648
	九州営業チーム	TEL(087)825-3625	FAX(087)825-3649
特需営業グループ	特需 第1・2チーム	TEL(087)825-3662	FAX(087)825-3669

施工される方へ

施工前に製品をよくお確かめください。

品質管理には万全を期していますが、万一品質に不都合な点がございましたら、販売店様または弊社営業まですぐにご連絡ください。施工前の製品に限り、販売店様を通じて良品と交換させていただきます。施工後の交換、補修はいたしかねますので必ず施工前のご確認をお願いします。

ご注意

ご使用になる前に必ずこの「施工説明書」をご一読いただきますよう、お願いいたします。間違った施工を行ないますと製品の品質劣化や損傷につながる可能性があります。本書にそわず施工・取扱を行った場合については当社での保証はしかねますのでご注意ください。

施工前のご注意・お願い

- ステープルと変成シリコン系接着剤を併用し施工を行なってください。
- 施工はクロス貼り前に行なってください。
- 屋内でも直接水のかかる場所や湿度の高い場所での使用はしないでください。
- 本製品は、環境・湿度の影響を受けにくくするため、防湿梱包をしています。開梱は施工直前に行い開梱後は速やかに施工してください。
- 本製品設置面に棚板・カウンターなどを取り付ける場合は、あらかじめ各部材の施工条件に従い下地補強を充分に行なった上で、本製品の施工を行なってください。
- 本製品は側壁や天井、床面への突き付け施工を推奨します。見切材(別売)や市販の巾木などを使用する場合は、本製品との取り合わせを充分考慮し施工を行ってください。
- 内装制限を受ける場合には施工できません。不燃・準不燃・難燃には適合していません。

施工上のご注意



内装専用の製品です。屋外での使用はできません。

屋外禁止



施工時に部材表面をキズつけないようご注意ください。

キズ注意



木質製品です。火気の取り扱いには充分お気をつけください。

火気厳禁



粘着テープ(セロハンテープ・シール等)を化粧面に貼らないでください。

テープ禁止



表面に付着した接着剤はすぐに拭き取ってください。硬化すると取れなくなります。

接着剤注意



溶剤・薬品・油・インク等が付着しないようご注意ください。付着した場合はすぐに拭き取ってください。放置するとシミ・変色・劣化の原因となります。

溶剤厳禁



躯体に使用する木材は乾燥材で通直な物を選んでご使用ください。

反り・ねじれ厳禁

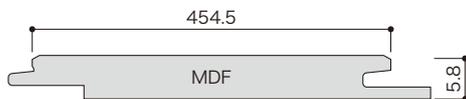
製品図面

寸法単位:mm

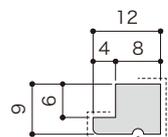
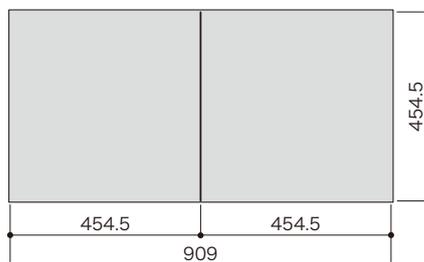
ラコア

見切材

[断面図]



[上面図]

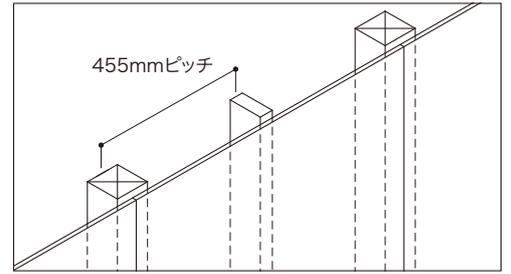


1 下地の準備と作成

柱・間柱などを455mmピッチで設置し、9.5mm以上の石膏ボード、もしくは9mm以上の合板を張って壁下地を作ってください。

ご注意

- 下地に不陸があると、接着強度に影響しますので、不陸ができないようご注意ください。
- 下地の突起・くぼみ、表面のゴミや埃は取り除いてください。



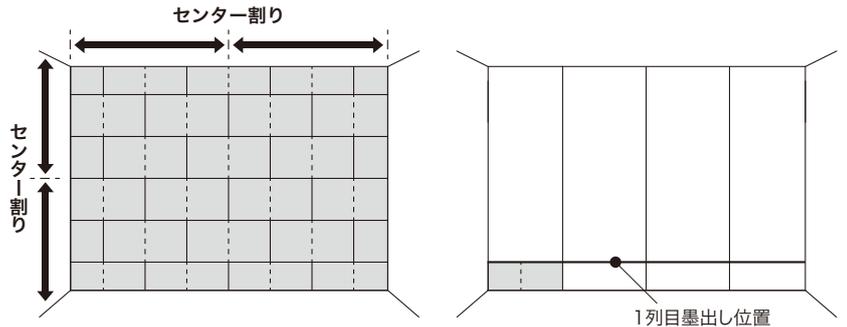
2 割り付け・墨出し

パネルの長辺方向と、柱・間柱が直行するように割り付けてください。

パネルは454.5mmずらし張りにしてください。

センター割り付けを行なうことでバランス良く仕上げる事ができます。

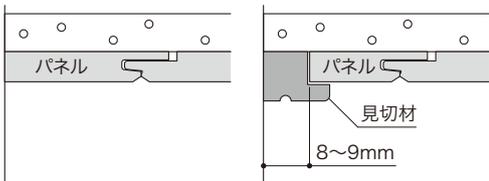
割り付けに従って墨出しを行なってください。



●壁との納まりについて

[突き付け施工の場合]

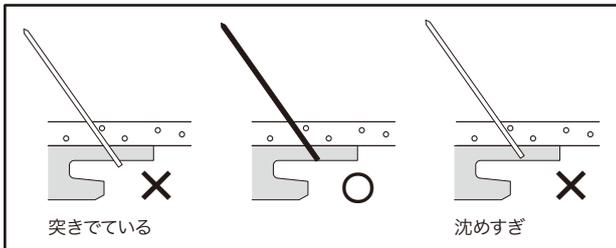
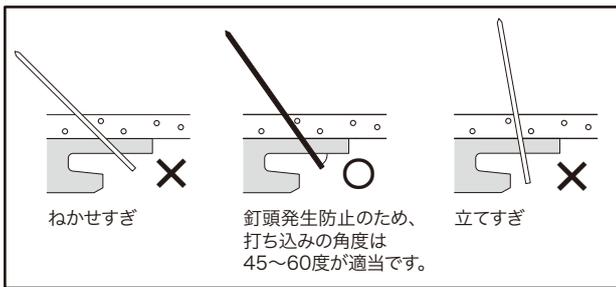
[見切材を使用する場合]



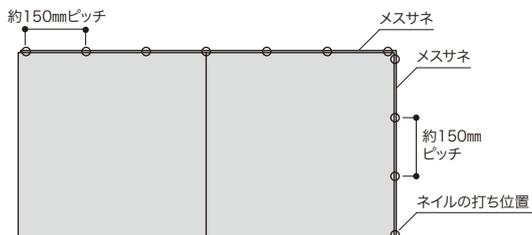
3 1列目の施工

ステーブル(肩幅4mm以上、長さ38mm以上)と変成シリコン樹脂系接着剤を併用し施工を行なってください。

●ステーブルの打ち込み方



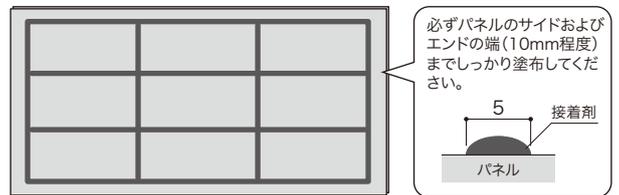
●ステーブル打ち位置



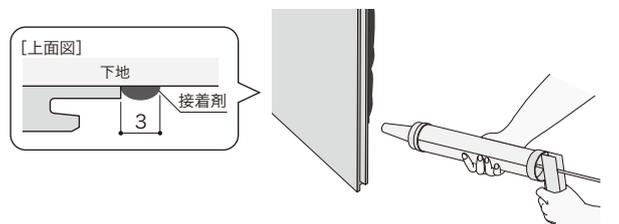
●接着剤について

変成シリコン樹脂系接着剤[円錐ノズル]

[パネル裏面]
ノズル穴径...5mm
接着剤塗布位置(下図参照)



[メスサネ先端]
ノズル穴径...3mm
接着剤塗布位置(下図参照)



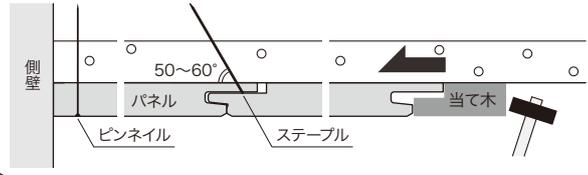
施工手順

寸法単位:mm

- (1) 張り始めのパネルを割り付けに従ってカットしてください。
- (2) 接着剤をパネル裏面に塗布してください。
- (3) パネルを「1列目墨出し位置」に正確にあわせ、下地位置(柱・間柱など)にステープルを打ち込み固定します。下地(柱・間柱など)がない箇所にも、約150mm間隔でステープルを長辺・短辺メスサネ部に打ち込み固定します。
※壁際はピンネイルで300mmピッチ以内の間隔で固定してください。
- (4) 1枚目を固定した後、短辺方向メスサネ先端に接着剤を塗布してください。2枚目のパネルをメスサネ部に差し込み、ステープルにて固定します。

目隙は後に目地ずれの原因になるので、当て木などを使い、しっかりと迎合させてください。

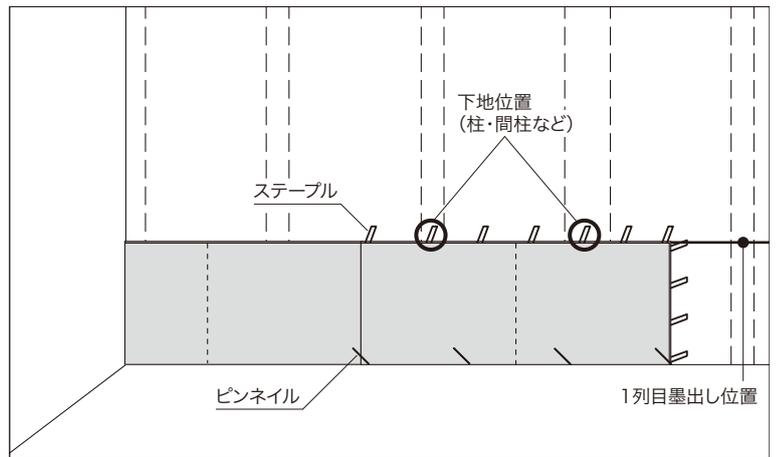
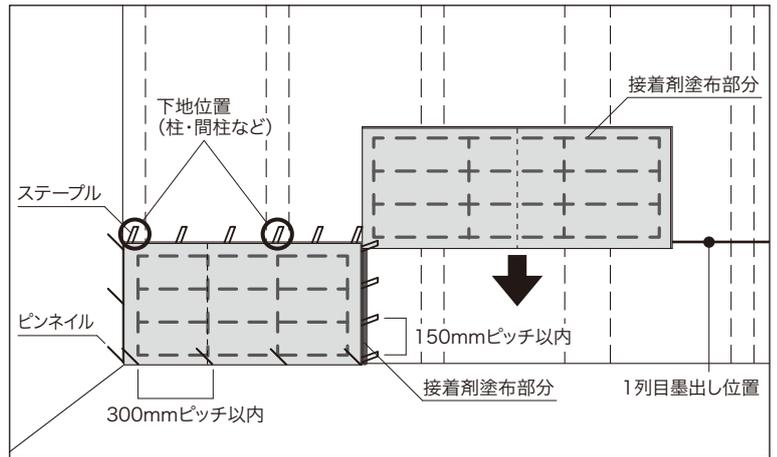
【上面図】



継ぎ目からはみ出した接着剤は、湿った布で速やかに拭き取ってください。硬化すると取れなくなります。

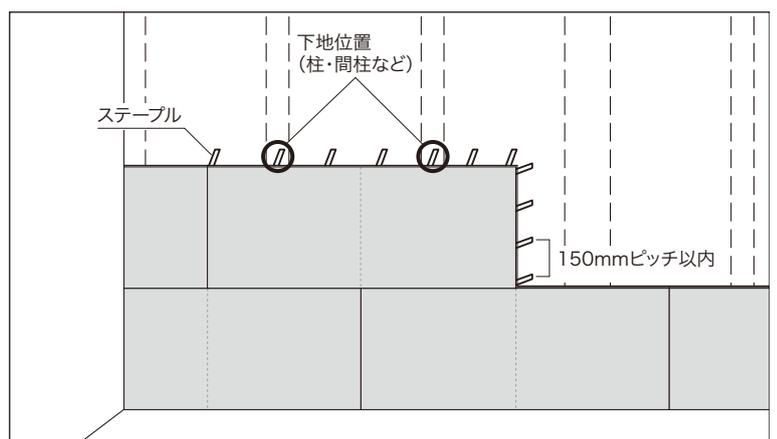
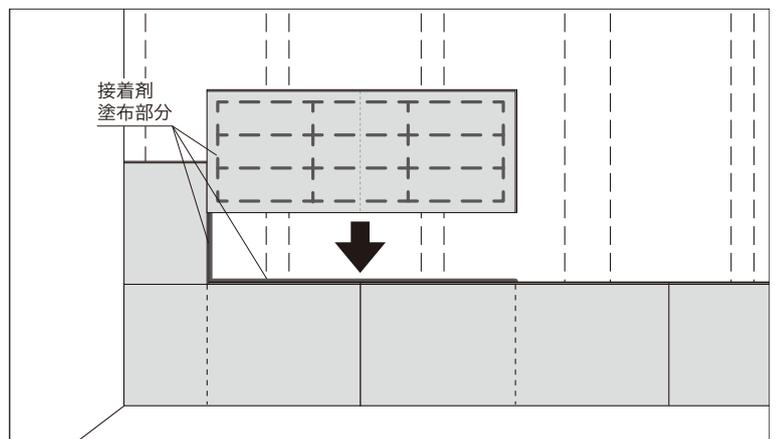
ご注意

- 目隙や突き上げの原因となるため、必ずステープルと接着剤を併用し施工してください。
- ステープル以外の釘は、固定強度が弱く、反り(浮き)・目隙などの原因となるため使用しないでください。
- 機械打ち機を使用する場合、ステープルの釘頭がメスサネ表面に出ないよう、また、ステープルがサネを貫通しないようエア圧調整を充分行った上で施工してください。パネル表面の膨れや、固定強度不足の原因となります。
(釘頭が残った場合はポンチを用いてメスサネへ沈めてください。)



4 2列目以降の施工

- (1) 前工程と同様に接着剤を塗布し、すでに施工してある1列目パネルの長辺方向メスサネ部と、2列目1枚目のパネルメスサネ部に差し込みます。
- (2) 長辺・短辺方向メスサネ部に、ステープルで固定してください。以降、同工程を繰り返し施工を進めていきます。



5 最終列の張り仕舞い

- (1) 最終列のパネルを割り付けに従ってカットしてください。
- (2) すでに施工してあるパネルの長辺方向メスサネ部にパネルオスサネ部を差し込み、壁際はピンネイルで固定してください。同工程で施工を進め、すべてのパネルを施工します。

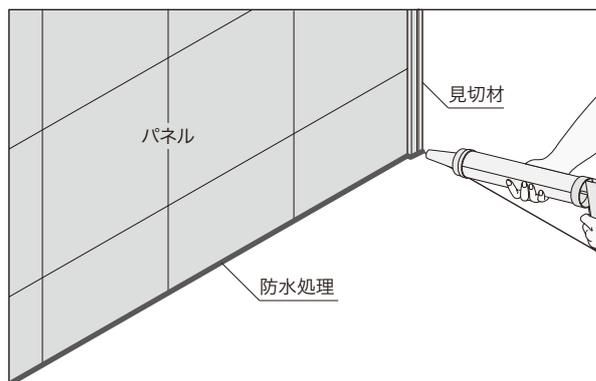
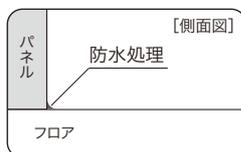
[見切材を使用する場合]

見切材は、接着剤とピンネイルを併用し施工を行なってください。ピンネイルは300mmピッチ以内の間隔で打ち込んでください。

角部・端部の固定はピンネイルが端から20mm以内となるように打ち込んでください。接着剤がはみ出した場合は、湿った布で速やかに拭き取ってください。硬化すると取れなくなります。

注意

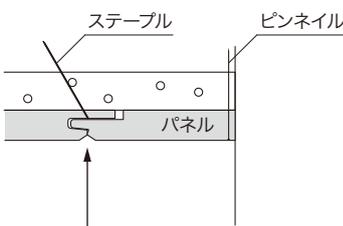
本製品を床面に突き付けて施工する場合、本製品(パネル・見切材)切断面と床面の接合部にシリコン系コーキング材にて防水処理を行なってください。



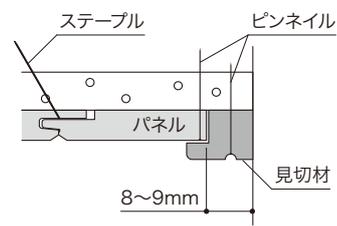
●壁との納まりについて

[上面図]

[突き付け施工の場合]



[見切材を使用する場合]

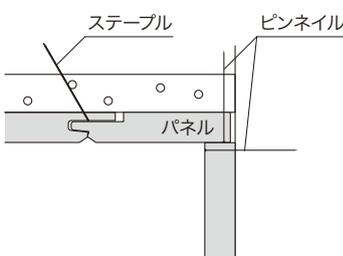


状況に応じてオスサネをカットし、はめ込んでください。

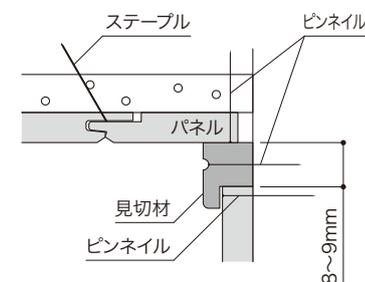


入隅の納まり(例)

[突き付け施工の場合]

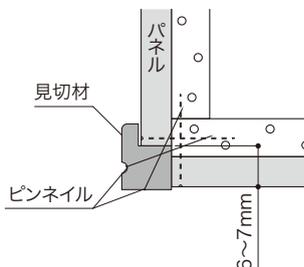


[見切材を使用する場合]



出隅の納まり(例)

[見切材を使用する場合]



6 養生・点検

- 施工後、24時間以上静置してください。
- 化粧面に強い粘着テープを貼らないようにしてください。
- 引き渡し前に清掃を行ない、傷や汚れの付着が無いことを確認してください。
- 取扱説明書を記載内容に従ってお施主様に説明し、お渡しください。

建築基準法に基づくホルムアルデヒド発散等級

この製品は以下の内容で自主表示登録しています。

発散等級区分：F☆☆☆☆

製品名：アクセントウォール ラコア

注意 この用紙は建築基準法に基づく納入部材の確認書類となりますので、大切に保管して工事責任者へ渡してください。

問合せ先：品質管理チーム 087-894-8025

(一社)日本建材・住宅設備産業協会表示登録	
発散等級	F☆☆☆☆
登録番号	K-003162
製造業者等名称	南海プライウッド株式会社
ロット番号	製品裏面に表示
問い合わせ先	https://www.kensankyo.org/